

## 第 669 回 例 会

28年3月18日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 陳佳怡さんの歓送会
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

## 次回(3月25日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 鈴木 正明 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第2回ガバナー補佐訪問 クラブ協議会 13:40～

## 先週(3月11日)の例会報告

## ■会長の時間

大阪西北RCより、隅防さま、井上さま、ようこそ。後程春のライラのご案内、よろしくお願ひいたします。

3/18にクラブ戦略計画の初会合が予定されています。クラブに対する諮問的位置づけで、中期計画の策定に関わり、諸課題、諸問題を取り上げて検討、協議のうえ、クラブに報告して参ります。引き続き皆さまも関心を持って頂きたいと思ひます。

3/13 日曜日、IM7組の公開シンポジウムが、国際会議場にて開催されます。河田教授による基調公演「大阪に津波が来たら」と、パネルディスカッションが予定されていますので、皆さまも奮ってご参加下さい。

最後ですがロータリーのこれからの関わり方の観点から、二回目となりますが難民問題に触れたいと思ひます。

難民の歴史はイスラエル・パレスチナ紛争、ベトナム戦争、湾岸戦争、そしていま混乱のシリア難民が、地中海を越えて、欧州社会に揺さぶりをかけています。

2015年6月に5796万人だった難民は、現在すでに6000万人を越えました。この数は人口規模から見ると、世界の21番目・英国、22番目・フランス、23番目・イタリアに続く24番目の数です。

受け入れ側から見ると、社会に不安を与えるという見方がある一方、新たな労働力と言う見方もあります。IMFの試算では域内の総生産の向上に寄与するとの報告もあります。

そこでカギになるのは教育です。独キロン大学は無料オンライン大学を難民にも開放して、教育水準の維持、向上を図る試みに取り組んでいます。それにはBMWやグーグル系の財団が運営資金を提供して、企業貢献しています。

世界的に難民問題の解決に向けた持続可能な取り組みが進められており、これからもこのテーマをマークして行きたいと思ひます。ありがとうございます。

【来客紹介】 3名

【出席報告】

28年3月11日(第668回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
34名	1名	21名	12名	63.64%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕 1)第9回理事会報告 2)春のライラのご案内パンフレット

〔回覧資料〕 1)交通災害遺族会「パンジーだより」 2)他クラブより例会変更のお知らせ(3RC)

## ニコニコ箱(3月11日)

秋山 千尋 =本日は卓話日。皆様にご理解して頂けるか？

福島 三雄 =秋山さん、卓話楽しみにしています。

花谷 尚嗣 =映画「ニューヨーク 眺めのいい部屋 売ります」良かったです。

川上 大雄 =東日本大震災から早や5年です。早いのか遅いのか？

小林 知義 =ずいぶん暖かくなりました。もうすぐ春ですね。今日の卓話は秋山さん。楽しみにしています。

森本 良嗣 =又寒さが戻って来ましたですネ。秋山様、卓話拝聴させていただきます。

斎藤 清貴 =西北RC 隅防様、井上様、ようこそ！ ライラPRでご苦勞様です。

笹田 隆志 =秋山会員、卓話頑張ってください。本日は震災から丸5年、被災者の方々のご冥福をお祈り致します。

高野 幸雄 =三寒四温といいますが、身体がついて行きません。。。

【SAA報告】

ニコニコ箱	本日計 9000円	今年度合計 4287184円
-------	-----------	----------------

卓話(3月11日)

大阪ユニバーサルシティロータリークラブも創立15周年を迎える節目の年にあたり、再度、ロータリークラブを会員の皆様方と考える卓話の時間とさせて頂きました。

今 曲り角に来ているロータリークラブは、ロータリーとは何ぞや？ ロータリーの精神とは何か？ ロータリーの真の役割とは何か？ 何を見直すべきか 等々の時間が来ているようです。それではどうしたら良いんだという事から、その原点について再度深く学び合いロータリーの精神、哲学を掘り起し今の環境に合った内容改革をすべき時かも知れません。

それとも余り難しく考えずロータリーの例会は銭湯だ！ 一週間の疲れ、汚れを洗い流す為に集まって来るのだ、ここでは皆、裸になって語り合うのだ、そして日々の仕事に全力投球している会員の緊張感をときほぐし、何でも話し合える会員同士の語り合いの中から人道的奉仕の在り方や、更なる仕事への意欲を高めていく事の憩いの場所であると、このように定着したら、本物のロータリアンに成り、退会者も減り、会員増強も積極的に協力して頂けるようになるのではないかと考えています。

又ロータリーとは不思議な団体です。世の中にはいろんな異業種等の団体組合等の協議会等がありますが、目的は殆んどが企業経営の強化であり、「どうして儲けに繋げる」かの研修、会合であります。ロータリーの目的は「人の幸せ」である「奉仕」を目的とした団体であり、それが経営のノウハウにも結びつき、又日々生きる夢を創出して頂ける場所でもあり、集合体でもあります。

それではどんな団体かと要約しますと、

#### ①ロータリーの奉仕とは？

ロータリーの奉仕はまず皆が仲良くする事から始まります。次に職業を通じ職業生活の中で高い道徳的水準を保つことです。

そのために言動は常に“真実か？・公平か？・友情を深めるか？・みんなの為になるか どうか？”と言う問いかけをし、ロータリーの奉仕が行われます。さらに個人の社会生活全般においても上記の奉仕の精神で生活しようとする事です。

#### ②例会への出席について

ロータリーは如何なる活動も会員の親睦から始まるものとしています。その親睦を深める為には例会への出席が最大のものと思われず。

例会は毎週1回1時間行われます。この例会は原則として出席しなければなりません。所用により出席できない場合は他クラブへの出席やクラブの行事などへの出席で補填することが出来ます。例会への出席はクラブが貴方にプレゼントできる人生最大の精神的余裕です。

#### ③例会の内容は

例会は食事をはさんで1時間です。その内容は会長の挨拶、他クラブからの来訪者の紹介、出席報告、幹事の事務連絡、各委員会の発表等の後、各会員持ち回りの卓話やゲストスピーカーの講演、各委員会のフォーラム、クラブ協議会等があります。各界の

人々の貴重なスピーチ等を聞くことで、会員の人生にとってより有意義な時間を過ごしてもらえるような内容と成っています。

- ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業分野において高度の道徳的水準を高める事を奨励し、且つ世界における平和と親善を築く事を目指した事業および専門職務の指導者の集団です。
- ロータリーは職業を通じて社会に貢献しようとしている人達の集まりです。企業のまわりにある総ての人に善意を示し、その輪を世界に広めようとする人達の集まりで、単なる寄付団体では有りませんし、功成り名遂げた人達が自己満足し合う機会でも、又お年よりの昼食会でも有りません。
- ロータリーは生涯にわたる友情を築き人々に対する奉仕の喜びを味わう機会を提供する団体です。

ロータリーの目的は、価値ある企業活動の基礎として奉仕の理念を奨励し育成すること

第1 奉仕の機会を得るときには、交友関係を発展させること。

第2 社会に奉仕する機会を得るときには、企業と専門職が有する高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、そして、ロータリアン各自の職業を尊厳あるものにする事。

第3 ロータリアンの一人一人が、個人として、職業人として、地域社会の一員として、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念に結ばれた実業家と専門家の世界的な団体を通して、国際理解・親善・平和を促進すること。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか